



平成 29 年 2 月 27 日
国土交通省中部地方整備局
港湾空港部

お知らせ

地域の特産品「三州瓦」をリサイクル材料として 港湾工事における利活用を検証 ～第3回破碎瓦の港湾工事への利活用検討委員会を開催しました～

中部地方整備局は2月20日（月）、最終となる「破碎瓦の港湾工事への利活用検討委員会」を開催し、追加実験の結果を踏まえた利活用技術資料（案）についてご意見をいただきました。

1. 実施内容

開催日時：平成29年2月20日（月）
10:00～12:00

開催場所：中部地方整備局 丸の内庁舎
第一会議室（1階）

委員：別紙参照

議事概要：破碎瓦には、水中に投下した際、濁りが発生する等の課題が見られた一方、軽量であり内部摩擦角が大きいことから土圧を低減できること、圧縮性が低いことから使用する土量を低減できること等の利点を確認されました。

このため、岸壁背後の裏埋材や陸上部の盛土材といった港湾工事への適用性が高いことが確認されました。

今後の予定：委員会での助言を参考に、破碎瓦の利活用技術資料（案）の修正を行い、後日、公表します。



〈第3回委員会の様子〉

2. 配布先

中部地方整備局記者クラブ、専門紙記者会、名古屋港記者クラブ、半田記者クラブ
碧南市政記者クラブ、港湾空港タイムス、港湾新聞、日本海事新聞、海事プレス

3. 問い合わせ

国土交通省 中部地方整備局 港湾空港部

海洋環境・技術課 東野（ひがしの）、鈴木（すすき）

TEL：052-209-6329 FAX：052-209-6308



【別紙】

破碎瓦の港湾工事への利活用検討委員会

委員名簿

座長

前田 健一 名古屋工業大学大学院
社会工学専攻・高度防災工学センター 教授

委員

森河 由紀弘 名古屋工業大学大学院
社会工学専攻・高度防災工学センター 助教

水谷 崇亮 海上・港湾・航空技術研究所
港湾空港技術研究所 地盤研究領域 基礎工研究グループ長

行政関係者

西園 勝秀 国土交通省 港湾局 技術企画課 技術監理室 技術基準審査官

工藤 健一 国土交通省 中部地方整備局 港湾空港部 港湾空港企画官

鈴木 信昭 国土交通省 中部地方整備局 三河港湾事務所長

小椋 進 国土交通省 中部地方整備局
名古屋港湾空港技術調査事務所長

オブザーバー

愛知県陶器瓦工業組合

(敬称略)